

茂原地域 緊急雇用対策について



自席から再質問する横堀県議

横堀議員

昨年後半にパナソニックと東芝コンポーネンツの2社が茂原市からの撤退を表明しました。両社で合わせて約2000名弱の方々が茂原市で職場を失います。

千葉県はこの事態に対し「茂原地域等緊急雇用対策本部」を立ち上げるとしています。この組織は、どのような対策を実施するのか。

森田県知事

- 具体的な支援策としては、
 - 本年1月4日からハローワーク茂原に常設の「特別相談窓口」を設置し、再就職等の相談に応じています。
 - さらに離職に伴う手続や、今後の生活設計、再就職など、離職者の幅広い相談にワンストップで対応するため、県、ハローワーク、茂原市による「合同労働相談会」を3月に2回開催する予定です。

- こうした支援策に加え、今後も基金事業を活用した雇用の確保や離職者等再就職支援訓練の実施など、関係機関が連携して雇用対策を行ってまいります。



長生特別支援学校 早期移転について

横堀議員

長生特別支援学校は一宮町東浪見に昭和53年に建てられました。海岸から500mと離れていません。更にかねてより校舎の狭隘化と老朽化の問題があります。東日本大震災の津波災害を考えると児童生徒の安全の為に早急に移転を決断すべきと考えるが、県教育委員会はどのように考えるのか。

鬼澤教育長

- 長生特別支援学校の建物の老朽化については、計画的な改修に努めており、狭隘化についても、昨年3月に策定した「県立特別支援学校整備計画」に基づき、児童生徒の増加対策を鋭意進めております。
- また、津波対策については、学校において大津波を想定し、近隣のより高い建物や高台への避難訓練を繰り返し実施するほか、屋上へ避難できるよう、屋外避難階段及び屋上すりを設置する予定です。
- 県教育委員会としましては、当面、これらの対策を進めるとともに、県及び地元一宮町の津波対策なども勘案しながら、将来における学校移転の可能性についても、今後、総合的に検討してまいります。



【要望】

是非とも、長生特別支援学校の早期移転を決断されるよう要望する。

代表質問では県下全域の課題について、下記の内容の質問をしました。

- 財政問題について
 - 地方交付税交付金(国から県に来る財政不足を補うお金)の見込み額について
 - 繰越金(年度内に執行出来なかった予算について)の縮減について
- 防災計画について
 - 東日本大震災を受けての千葉県事故地域防災計画の修正について
 - 石油コンビナート等防災計画の修正について
- 医師看護師不足について
 - 後期研修医、若手医師招聘策について
 - 看護師確保対策としての奨学金制度について
- 緊急雇用対策について (裏面に掲載)
- 産業育成について(表面に掲載)
- 里親問題について
 - 有効なる里親支援制度について
- 高齢者・障害者対策について
 - 地域包括ケアシステムについて
 - 重度心身障害者(児)、ひとり親家庭の医療費助成制度について
- 教育問題について
 - 少人数学級促進について
 - 小学校における古文漢文教育の充実について
 - 長生特別支援学校移転の件(裏面に掲載)
- 放射能除染問題について
 - 東葛地区における廃棄物保管場所について
 - 東葛地区における子供達の被曝防止について
- 企業庁について
 - 企業庁の円滑なる事業収束の仕方について
- 農業問題について
 - 新規就農者支援制度について
- 東京湾の放射能汚染対策について
 - 江戸川河口部の放射性物質除去対策について